

滋賀県知事選挙ポスター掲示場仕様書

☆ 選挙の日程

告 示 日 令和8年6月18日(木)

投 票 日 令和8年7月 5 日(日)

1 施行方法 作製、設置・撤去まで契約

2 業務期間 契約締結日から令和8年7月24日（金）まで

① 設置期間 契約締結日から6月16日（火）まで

② 撤去期間 7月6日（月）から7月13日（月）まで

3 規 格 大きさ 6区画（別紙図面のとおりに）

材 質 再生ボード（古紙、ペットボトル等）

4 設置場所 243箇所予定（野立110箇所、フェンス等133箇所）

注意：不測の事態の予備として、野立2箇所分を含め245箇所の見積りを計上すること。

5 設置方法 野立については、別紙図面のとおりに

6 注意事項

- (1) 掲示板は、設置期間が約1箇月間と長期間に及ぶことから、設置から撤去まで風雨に耐え得る構造とすること。
- (2) 選挙管理委員会又は施設管理者が指定した場所に設置すること。また既存の工作物に損害等を与えないよう慎重に設置を行うこと。
- (3) 設置場所は施設管理者等に了承を得てあるが、設置の際には、再度必ず了承を得ること。
- (4) 設置期間中の事故等がないよう十分注意して設置すること。
- (5) 設置期間中に破損等があった場合は、速やかに補修すること。
- (6) 設置場所等に疑問がある場合は、選挙管理委員会へ連絡の上、協議すること。
- (7) 設置に際しては、掲示場番号を記入し、各々の設置完了写真及びそのデジタルデータ（JPEG形式）を提出すること。（近くからの画像及び遠くからの画像）計2枚ずつ
- (8) 設置方法の野立て、フェンス等の箇所数については、これまでの実績を参考に算出しており、現況によっては設置方法の変更等の指示を出す場合があるが、速やかに対処すること。
- (9) 不測の事態の予備として、野立2箇所分も見積に計上しておくこと。
- (10) 設置期間中、掲示場が倒壊・損壊などにより異常を来したときは、遅滞なく補修または新たに設置すること。
- (11) 補修等に係る経費については、すべて受託者の負担とする。この場合、天災その他避けることができない理由により掲示場に事故が発生した場合及び第三者に損害を与えた場合においても、その経費については、受託者の負担とするので、損害保険等に加入すること。
- (12) 選挙の期日周知等啓発用ポスターをポスター掲示場の選挙管理委員会が指定する番号に貼り付けること。
- (13) この仕様書のほか、詳細については、選挙管理委員会と協議の上、施行すること。